

小沢映子後援会だより  
20

# 四っ葉のクローバー

## 浜岡原発県民投票、 県議会は否決！

多くの方に署名の協力していただき  
ました。

10月11日、静岡県議会本会議で、原発県民  
投票条例の修正案は、賛成17名、反対48名で否決されました。

川勝知事は、賛成の意見を付けて県議会に提出しました。原発県民投票の代表  
5人も意見を述べました。ところが、否決となったわけです。

条例案が不備との県の指摘ですが、他の住民投票でも使われている条例案であり、専門家を作って  
おり、決して県の言うような不備な内容ではありません。

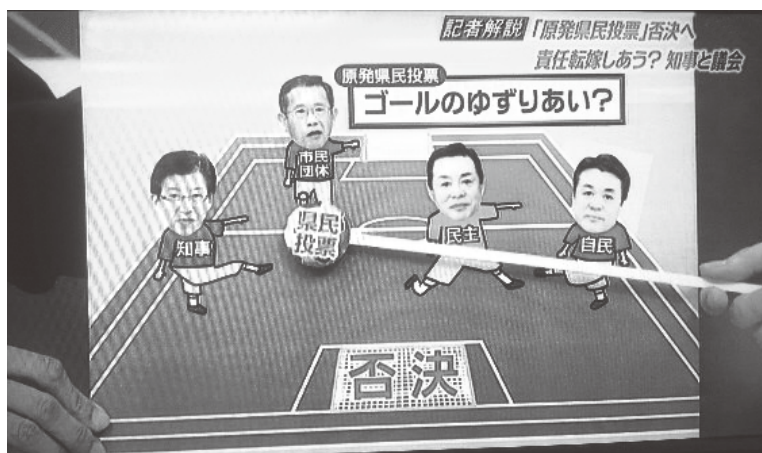
しかしなぜか、県の役人の指摘に県議会も条例の不備を指摘することに終始し、私たちが期待した原  
発の是非を県民投票で問うことについては、ほとんど議論されずに終わってしまいました。私たち県民  
にも直接意思を示させてほしいという願いは聞き入れられませんでした。

朝日テレビでは、県、県知事、自民党、民主  
党のどれもが、県民投票対して「否決ありき」で  
動いている。サッカーで例えると、「否決」と  
いうゴールをゆずり合っている状態で、最終的  
に誰が否決というゴールに決めるのか？

それは16万人という民意を無視するため、なる  
べくその責任を、誰も負いたくない。

このような中で、「不備」という形式的な理由  
付けによって、市民団体がOWNゴールを決め  
させられる形になっているというのが現状だというものでした。

今や住民投票は市民の代表である議会を軽視するものでなく、間接民主主義  
を補完するものというのが大方の見方です。県議会では前向きに検討し  
てほしかったです。165,127筆、(富士市分16,933筆)の民意をどう考えているのでしょうか！



### 3月定例会 一般質問

## 必要なの？教育複合施設（意義と役割について）

富士市は魅力ある学校作りの推進のための支援機関として、教職員の抱えている課題に応え支援していく学びの拠点として、教育支援センターの必要性を述べてきました。平成20年3月、青少年センター、青少年相談所、教育センターを一つ



にした(仮称)教育複合施設建設として方向付けがなされました。青少年センターは昭和42年勤労青少年の福祉の増進のために石坂に建てられました。

働く若者の憩いの場として教養講座、サークル活動を通じ活動の拠点となっています。

青少年相談所は昭和42年、少年の健全育成、非行防止のため今泉日吉浅間神社の境内に開設され

相談業務、不登校対策等、青少年対策センターとしての役割を担っています。

(仮称)教育複合施設は、吉原の昭和自動車学校跡地を富士市が買い取りました。そこに建設するというのです。まだ設計は済んでいませんが、十数億はかかるのではないのでしょうか。ところが、教員は子どもや保護者の対応、事務処理や校務のため忙殺されています。今ある施設で間に合っている。研修センターができて余計な負担が増すだけだと85%の教員が教育センター設置には否定的です。私は質問で複合センターの必要性を当局にただしました。どうしても作るというのなら、発達障害者を支援する拠点となる機関等、教員以外のスタッフを充実させて教員をサポートする機能を入れなければ、建設する意義はないことを強く述べました。

学校に行けない子、行きたがらない子は年々増え続けてきました。学年に一人二人は不登校の子がいるのが当たり前というのが現状です。

あいち小児保健医療総合センター診療科の統計では、不登校で受診するケースの65%に何らかの発達障害がある。また虐待が関係するケースの52%に何らかの発達障害があるということが報告されています。教育現場でも医療の場でも発達障害を知らずには対応できない事が増えています。

社会全体が発達障害への理解を深める時代が来ているのです。

教育現場での支援を約束した「特別支援教育」制度と、国としての姿勢を示した「発達障害者支援法」が成立し、発達障害は社会全体で支えるものとして認定されました。関係者全てが発達障害への理解を深め、対応していく時代になったのです。





## 6月定例会 一般質問

### 指定管理者制度導入施設の状況

平成15年に地方自治法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、公の施設の管理委託について、従来の「管理委託制度」が廃止され、指定管理者に管理を代行させる「指定管理者制度」が創設されました。

この制度は、公の施設の管理の範囲を民間の事業者等まで広げることにより、民間の経営ノウハウを活用した施設管理の効率性や多様化する市民ニーズに対応していくことを目的としています。

本市においても、平成17年度から、随時、指定管理者制度が導入されました。指定にあたって単にコスト削減を追求するだけでなく、住民サービスの質を維持・向上させるために、職員の労働条件や人件費に対する自治体の考え方を明確に示しておく必要がある。との研究機関の提言があります。官制ワーキングプアーが指摘されている昨今、適切な仕様書とコストになっているのか富士市での指定管理の現状と課題を当局にたどしました。



### 市民活動との協働の推進について

近年、少子・高齢や環境、教育、防犯・防災など、地域社会の課題が複雑かつ多様化してきています。これらの課題に従来の行政サービスだけでは十分に対応できないケースが多くなっています。その一方で、市民が持つ潜在能力や資源を発揮して、自主的にこれらの課題の解決に取り組むNPOや地域活動団体など、非営利で公益的な市民活動が注目されています。

こうした市民活動団体と行政とが協働することにより、行政だけでは難しかったきめ細やかで柔軟な対応、新しいサービス、有効な取り組みが可能になります。

富士市では、平成16年に「市民活動との協働に関する基本指針」を策定し、この年を協働元年と位置づけました。市民協働課の設置や市民活動センターの整備など取り組んできましたが、その後、市民活動と市が協働しやすくなるための環境整備はどれくらい進んだのでしょうか。この8年間の実績をたどしました。

### 決算審査“変わらなくちゃ変えなくちゃ議会”

議員は何やってるの？間接民主政治なので議会や委員会等で市政のチェックをします。それ以外に、議場の内外で、「道路を作るべき」「開発をすすめるべきだ」「〇〇館を建てては」と多くの議員が様々な提案をしてきました。ところが人口減少社会に入りました。縮小こそあれ右肩上がりの経済は望めません。議会では無駄をさらになくす提案が必要です。市の様々な事業（1000近くある）を精査する。つまりこれからは引き算をしていかななくてはなりません。

富士市議会はそう考え、昨年から決算審査をはじめました。これは早い話が事業仕分けのようなものです。決算審査する9月議会の時期に議員全員が10項目ほどに市の事業を絞り、集中的に資料を集め無駄はないか審議します。「継続」「見直し」「廃止も含めた見直し」などと評価して来年度の予算に反映するように市当局に提案します。今年で2回目です。他市に先駆けて作った「富士市議会基本条例」に規定したのです。

## ● 間違った報道！ 生活保護 ●

高額所得者のお笑い芸人の母親が生活保護を受けていたことで、テレビでは生活保護バッシングの番組が次々と流れました。

日本は派遣切り等に見られる雇用の崩壊と高齢化の進展が深刻で、社会保障も他の先進国から比べると脆弱です。むしろ生活保護利用が増えるのは当然の事です。

生活保護制度利用が増えたといっても受給率は1.6%に過ぎず、先進諸国(ドイツ9.7%、イギリス9.3%、フランス5.7%)に比べてむしろ異常に低いのです。「不正受給」は、金額ベースで0.4%弱で推移しているのに対して、捕捉率(生活保護利用資格のある人のうち現に利用している人の割合)は2~3割に過ぎず、むしろ必要な人に行きわたっていないこと(漏給)が大きな問題です。

法改正を行えば、ただでさえ利用しにくい生活保護制度がほとんど利用できなくなり、「餓死」「孤立死」などの深刻な事態を招くことが明らかです。

※児童虐待の半数は貧困ライン以下の生活をしている家庭で起きています。

※因みに富士市は生活保護の利用率は0.38%で全国平均の4分の1です。

※「報道であれば当然行なうべき裏取りをせず、感情を煽り立て誤解・偏見を助長する報道が見受けられた」と法律家や支援者、研究者らで作る「生活保護問題対策全国会議」は、生活保護バッシングをしたテレビ番組を九月六日、放送倫理・番組向上機構(BPO)の放送倫理検証委員会に対し、「放送倫理違反」があるとして審理を要請しました。

### 『5月国会見学』



申し込み多数についてお断りした方申し訳ありませんでした。

### 『ドキュメンタリー=映画『普通に生きる』』



京 都



全国上映で感動の輪が広がっています。  
上映のあいさつと交流に札幌・京都・新潟に行ってきました。

### 『おっぴとち=ぼうの会(復興と地域防災の会)』



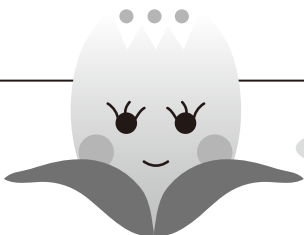
昨年に引き続き支援に行ってきました。  
福島第1原発から久ノ浜は30キロ。  
子供たちは戸外1時間の制限です。



新 潟



札 幌



ご意見・ご要望はこちらまで

# 小沢映子後援会事務所

〒417-0001 富士市今泉5-6-45  
TEL・FAX 0545-52-5299



ブログ  
更新中です。  
「小沢映子」で検索。  
遊びに来て  
下さいね。

メール eiko@tx.thn.ne.jp URL <http://www4.tokai.or.jp/ozawa/>